

市議会だより

# うきは



UKIHA CITY COUNCIL NEWS



令和3年 11月1日

No.67

令和3年9月議会号



## CONTENTS

- P2～5 主な議案
- P6～9 決算特別委員会
- P10～12 市政を問う! 一般質問
- P13 「地域おこし協力隊」紹介
- P14～15 委員会レポート
- P16 市民の声

ジェジェ農園 (山手 ジェゴムさんファミリー)  
(表紙紹介 P16)



9月定例会

会期 令和3年9月3日～9月22日（20日間）

【上程された議案】

- ◇ 報告・・・・・・・・・・・・・2件
- ◇ 議案・・・・・・・・・・・・・21件
- ◇ 請願・・・・・・・・・・・・・2件
- ◇ 追加議案（議案1件、意見2件）・・・・・・・・・3件



主な議案

今回の9月議会定例会は、新型コロナウイルス感染症対策の補正予算をはじめ、「うきは市過疎地域持続的発展計画（浮羽地域）」が大きな焦点となりました。

新型コロナウイルス感染症対策については、現在実施されているワクチン接種状況や接種の予約方法等について、いろいろなお質問・意見が出されました。

また、旧浮羽町が本年4月1日に国の過疎地域に指定されたことにより、「うきは市過疎地域持続的発展計画（浮羽地域）」を策定しなければならず、その計画内容について、様々な意見が出されました。

今後、うきは市の人口減少問題にどう取り組んでいくのか、議員からの活発な意見・質問が飛び交う議会となりました。

ました。

また、旧浮羽町が本年



新型コロナワクチン接種会場

報告

令和2年度財政健全化判断比率及び資金不足について

令和2年度決算状況は、一般会計及び特別会計の決算総額において、歳入236億6558万円、歳出227億271万円となっており、前年度比歳入は11億156万円（4.9%）歳出も7億7399万円（3.5%）と増加しています。

一般会計の歳入決算額に占める自主財源と依存財源の構成比率は25.6%対74.4%となり、自主財源の比率が前年度に比べ▽5.6ポイント減少しています。

市の健全な財政運営を行うためには、市民の納税意識向上を図り、市税等の納税に係る利便性を向上させ、滞納の発生を防ぐとともに、粘り強く収入未済対策に取り組み、更なる自主財源の確保に努めることが重要です。



道の駅うきは

「うきはの里株式会社」「道の駅うきは」の経営状況について

新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言発生に始まり、来客数が大幅に減少する中で、一年間であり、売り上げの減少が懸念されるところでありましたが、九州・山口道の駅ランキングで5年連続一位を獲得することができ、売り上げについても、昨年を上回り10億を越えることができました。これは、一人当たりの購入単価の向上や生産者と一体となった販売強化に「ワンチーム」で取り組んできた結果です。

■条例改正・廃止

○うきは市地域経済牽引事業の促進に係る固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の制定

地域の成長発展の基盤強化に関する法律に関する省令の改正によるものです。

○うきは市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定

災害弔慰金の支給等に関する法律の改正によるものです。

○うきは市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定

健康保険法施行令等の改正によるものです。

○うきは市市有林保育管理基金条例を廃止する条例の制定

○うきは市水源かん養事業基金条例を廃止する条例の制定

両条例とも、基金積立金の処分が完了し、今後新たに積み立てる見込みがないため、廃止するものです。

■人事案件

▼人権擁護委員の推薦

任期：令和4年1月1日  
～令和6年12月31日



みよし すすあき  
三善 未照



やきやま ゆみこ  
焼山 由美子



くぼた かずのり  
久保田 一徳

◆令和3年度 一般会計補正予算（第4号・第5号）

歳入歳出の予算の総額に、歳入歳出それぞれ7億1612万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ168億2521万円となりました。（※千円未満四捨五入のため、端数の誤差が生じます）

主な歳入（7億1612万円）

◇地方交付税 （普通交付税）	5億5742万円
◇分担金及び負担金 （災害復旧費負担金）	1480万円
◇国庫支出金 （学校施設改善交付金、新型コロナワクチン接種体制確保事業費補助金など）	1億5503万円
◇県支出金 （放課後児童対策事業費補助金など）	2962万円
◇繰入金（基金繰入金） （財政調整基金ほか）	▲9億780万円
◇繰越金	5億2018万円
◇諸収入（雑入） （多面的機能支払交付金返還金など）	70万円
◇市債	3億4618万円

主な歳出（7億1612万円）

◆総務費	3億4265万円
財政調整基金積立金	3億3510万円
庁舎営繕工事費	630万円
その他	125万円
◆民生費	4720万円
地域介護・福祉空間整備等補助金	1100万円
児童クラブ運営委託料	2603万円
学童保育所施設整備工事費	1000万円
その他	17万円
◆衛生費	1058万円
コロナワクチン接種予防費	1051万円
その他	7万円
◆商工費	777万円
公園費	777万円
◆土木費	3750万円
道路改良舗装工事費	3750万円
◆教育費	1億7378万円
御幸小学校北校舎大規模改造工事	1億6838万円
タブレット端末バッテリー交換委託料	254万円
その他	286万円
◆災害復旧費	1億4420万円
農林水産業施設災害復旧費	7220万円
公共土木施設災害復旧費	7200万円
◆その他（議会費・農林水産業費・消防費・予備費等）	▲4755万円



御幸小学校北校舎大規模改造工事



# 令和3年8月豪雨

# 被害調査結果

## 被害総額：2億2995万円

(令和3年8月24日現在調査)

令和3年8月11日～19日において降り続いた豪雨により、妹川地区では970ミリを越える雨が降りました。その影響で、各地に被害が発生し、9月定例会において、緊急補正予算が提案されました。

### 主な被害状況

▽住家被害	床下浸水	1件
▽道路(市道)	橋梁	1か所
▽農地被害	畑	6か所
	田	3か所
▽農業用施設	水路	11か所
	道路	4か所
▽林道被害	10路線	13か所
▽社会教育施設		1か所
▽農作物被害	水田(大豆)	40ha
	果樹(ぶどう)	80ha
	野菜(トマト等)	2ha
▽その他	浮羽保育所	1か所



市道 元有・上梅力二線

## 公共土木施設災害状況 (補正予算額 7200万円)



市道 大塚・上中島線



県営河川 巨瀬川 (浮羽保育所北側堤防)

## 農林水産業施設災害状況 (補正予算額 7220万円)



林道 姫治線



農地 上尾谷

# 全国の過疎自治体

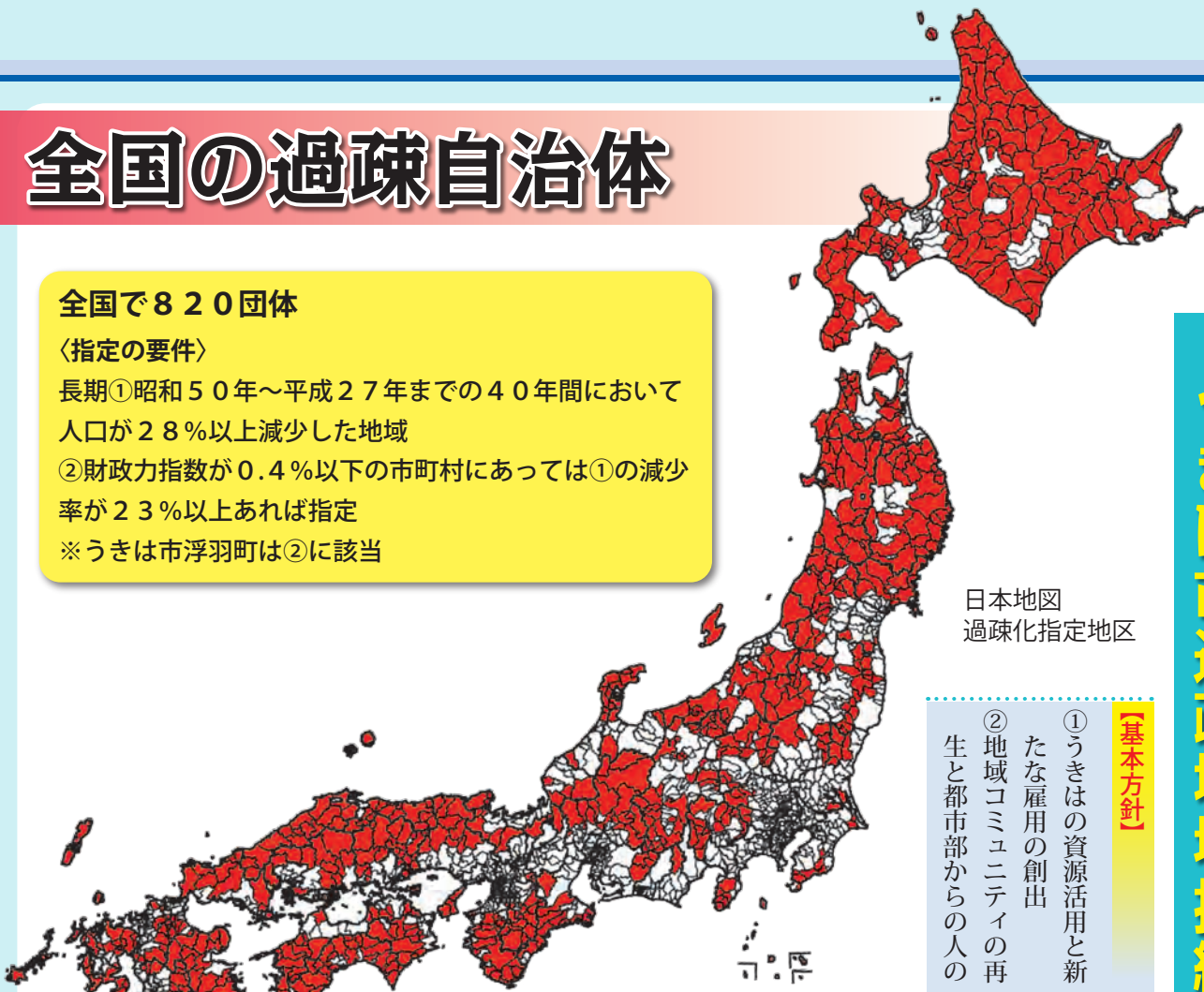
全国で820団体

〈指定の要件〉

長期①昭和50年～平成27年までの40年間に  
人口が28%以上減少した地域

②財政力指数が0.4%以下の市町村にあっては①の減少  
率が23%以上あれば指定

※うきは市浮羽町は②に該当



日本地図  
過疎化指定地区

## うきは市過疎地域持続的発展計画（浮羽地域）概要

### 〔基本方針〕

- ①うきはの資源活用と新たな雇用の創出
- ②地域コミュニティの再生と都市部からの人の

### 呼び込み

- ③結婚から子育てを経て生涯夢を持ち生活することができらうきはの
- ④時代にあつたうきはの地域づくりと広域的な地域間連携

### 〔計画期間〕

令和3年4月1日～

令和8年3月31日

（5年間）

### 〔基本目標〕

令和8年3月31日時点の浮羽町の目標人口を1万2200人とします。  
参考…（令和2年人口1万3173人）

### 主な質疑応答

- Q** 指定が4月1日というところで、すでに経過しているがそれでいいのかが。
- A** 国が4月1日に告示している。税の特例措置等があるので、4月1日としている。
- Q** 計画に記載のない事業については、過疎債が受けられるのか。
- A** 本計画に記載のない事業については、過疎債は受けられない。計画にない部分については、随時計画変更で対応していきたい。
- Q** うきは市なのに、なぜ浮羽町域と吉井町域に分けて指定を受けられるのか。
- A** 合併前の旧市町村というところで、一部過疎として受けられる。
- Q** 市として人口減少に困った雰囲気を感じない本気で過疎から脱却したいと思っているのか。
- A** 過疎に指定されたことはショックなことだが、うきは市そのものは例年と特別変わってはいない。国の過疎に対する判断基準が低くなったことによるものが大きい。過疎指定を受ければ、財政的支援が受けられる。
- Q** うきは市の基幹産業が農業といえるのか。農林業に力を入れてきた結果が過疎指定になったのではないか。
- A** 地域経済の循環率をどう高めるか。外貨を稼いで市内で循環させる。その外貨を一番稼いでいるのが、やはり農業であり基幹産業といえる。

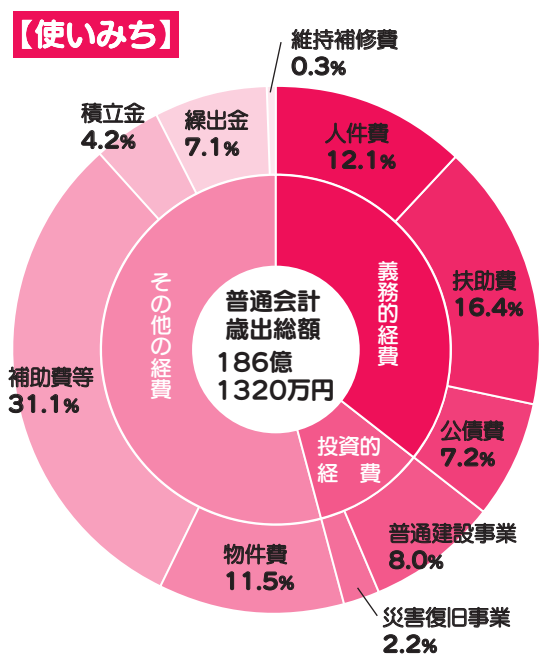
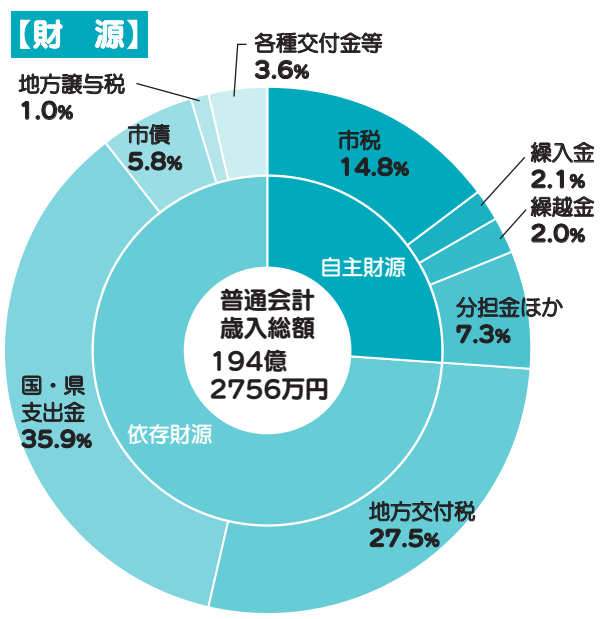


浮羽町の風景



# 令和2年度 決算特別委員会 総額227億円を認定

9月定例会において、9月10日から16日まで、決算特別委員会が実施されました。令和2年度における普通会計の決算は、歳入が194億2756万円、歳出が186億1320万円となり歳入歳出の差し引き額は、8億1436万円となりました。このうち、翌年度へ繰り越すべき財源1億2390万円を差し引き、実質収支額は6億9047万円となり、採決の結果、全会一致で本決算を認定しました。また特別会計、公営企業会計も、それぞれ認定しました。



普通会計 内訳(金額・説明)

(単位：千円)

項目		令和2年度	令和元年度	比較増減	説明
歳入	自主財源				
	市税	2,879,358	2,892,860	▲ 13,502	皆さんが市に納める税金
	繰入金	401,422	737,716	▲ 336,294	収入の不足を補うために、基金等から取り崩したお金
	繰越金	387,994	368,221	19,773	前年度から繰り越されたお金
	分担金ほか	1,425,590	1,344,969	80,621	分担金・使用料・手数料・財産収入・寄付金その他の収入
	地方交付税	5,339,891	5,195,725	144,166	市町村の均衡を図るために国から配分されたお金
	国・県支出金	6,965,123	3,761,785	3,203,338	特定の目的のために国や県から交付されたお金
	市債	1,128,600	1,682,839	▲ 554,239	市が事業を行うために借り入れるお金
	地方譲与税	196,084	187,249	8,835	国が徴収した自動車重量税などから配分されたお金
各種交付金等	703,502	642,105	61,397	地方消費税交付金・自動車取得税交付金ほか	
合計	19,427,564	16,813,469	2,614,095		
歳出	義務的経費				
	人件費	2,247,570	1,808,620	438,950	職員の給料や議員報酬などに使うお金
	扶助費	3,047,392	3,093,378	▲ 45,986	医療費・児童手当などに使うお金
	公債費	1,342,929	1,588,941	▲ 246,012	市の借金を返済するためのお金
	投資的経費	1,900,454	3,061,276	▲ 1,160,822	道路整備・建物などの建設、災害復旧に使うお金
	物件費	2,136,750	2,167,791	▲ 31,041	業務委託料・消耗品・備品購入に使うお金
	補助費等	5,781,232	1,948,235	3,832,997	補助金・負担金、自動車や建物の保険料、謝礼金など
	積立金	776,031	615,465	160,566	市の貯金に積み立てるお金
繰入金	1,322,695	2,085,572	▲ 762,877	他の会計に繰入金として支出するお金	
維持補修費	58,150	56,197	1,953	施設の維持補修費に使うお金	
合計	18,613,203	16,425,475	2,187,728		

※普通会計・・・令和元年度は「一般会計」「住宅新築資金等貸付事業特別会計」「自動車学校特別会計」の合算。令和2年度は「一般会計」「自動車学校特別会計」の合算。

## 令和2年度決算状況

(単位：千円)

会計別		歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引	翌年度へ繰り越すべき財源	実質収支
普通会計	一般会計	19,273,599	18,479,522	794,077	123,896	670,181
	自動車学校特別会計	153,965	133,681	20,284		20,284
	小計	19,427,564	18,613,203	814,361	123,896	690,465
国民健康保険事業特別会計		3,757,511	3,611,043	146,468		146,468
後期高齢者医療事業特別会計		480,508	478,462	2,046		2,046
合計		23,665,583	22,702,708	962,875	123,896	838,979

### ◆うきは市の財政状況は？

令和2年度末は基金（貯金）等残高は、126億8647万円で、前年度に比べ4億3048万円の増となりました。市債（借金）残高は、229億7642万円で、前年度に比べ3億4119万円の増となりました。財政構造の弾力性を判断する指数である経常収支比率は、前年度より減少し88.5%となっています。

※経常収支比率・・・市税や普通交付税など毎年度恒常的に入ってくる財源で、人件費、扶助費など経常的経費にどれだけ使われたかを示す比率。

### 基金残高内訳(令和2年度末現在)

(単位：千円)

会計名	主な基金名	2年度末現在高	元年度末現在高	増減額
一般会計	財政調整基金	5,246,373	5,054,029	192,344
	減債基金	763,049	754,377	8,672
	公共施設等整備基金	1,587,743	1,449,983	137,760
	地域振興基金	961,488	818,656	142,832
	ふるさと創生基金	360,759	362,117	▲1,358
	地域福祉基金	557,139	556,521	618
	振興基金	1,359,012	1,344,711	14,301
	森林整備担い手対策基金	267,928	268,443	▲515
	山村地域振興基金	75,306	87,090	▲11,784
	水源かん養事業基金	0	24,806	▲24,806
	ふるさと・まごころ基金	346,156	300,053	46,103
	森林環境譲与税基金	16,718	6,992	9,726
	その他基金5件	126,066	130,495	▲4,429
特別会計	自動車学校財政調整基金	292,388	292,409	▲21
	国民健康保険財政調整基金	220,410	170,410	50,000
土地開発基金（現金等）		373,441	381,004	▲7,563
国民健康保険高額療養資金貸付基金		7,000	7,000	0
出資金等		125,494	246,894	▲121,400
合計		12,686,470	12,255,990	430,480

### 市債残高(令和2年度末現在)

(単位：千円)

会計名		2年度末現在高	元年度末現在高	増減額
一般会計		12,500,974	12,663,097	▲162,123
公営企業会計	簡易水道事業	1,139,688	101,209	1,038,479
	下水道事業	9,335,761	9,870,925	▲535,164
合計		22,976,423	22,635,231	341,192

# 決算審査

ここが聞きたい

こうすれば?

令和2年度の一般会計及び各種特別会計・各公営企業会計の決算は、全議員による決算特別委員会（委員長・佐藤 裕宣議員 副委員長・伊藤 善康議員）で5日間にわたり審議しました。

「令和2年度主要施策の実績報告書」「公営企業会計決算書」に基づき、各課各係に対して市政全般において数多くの質疑がありました。

その中から、いくつかをお知らせします。

質疑

## 総務課 人事秘書係

\*職員採用について

Q 条例で定められている職員数と現有職員数は。

A 定数は259名で現有職員数は232名。

Q 職員の地元採用枠というのは設けられないか。

A 地元から採用したいという気持ちはあるが人物優先で採用すべきと考えている。

## 市民協働推進課 消防防災係

\*防災強化について

Q 消防力強化のため浮羽消防署建て替えの際、本署をうきは市に持つてくるよう働きかけができないか。

A 浮羽消防署は令和6年に設計予定である。久留米広域消防本部と協議していく。

Q 自主防災組織は行政区よりも自治協単位の方がいいのでは。

A 千年や御幸などそういう動きにある。行政としても自治協単位の方がより一層の防災が出来ると思っている。

## 徴収対策室

\*コロナ禍の徴収

Q コロナ禍の収入減、あるいは災害における農家の収入減等も考慮しながら徴収にあたってはどうか。

A 相談の上、生活状況に合わせた徴収を心掛けている。具体的には徴収の猶予期間を設けたり、どうしても無理な方には福祉事務所や社会福祉協議会に繋いだりという対応を行っている。

## 生涯学習課 社会教育係

\*地域教育支援事業

Q 事業費が成人式にかかった費用のみになっている。子ども会活動はどう支えるか、そういったことも事業の中で考えるべきでは。

A 今後、事業の中の家庭教育学級の中で意見を聞きながら進めていきたい。



子ども会夏休みのラジオ体操

## 保健課 介護・高齢者支援係

\*高齢者見守り事業

Q 見守り台帳の登録者が減っているが原因は。

A 民生委員さんに協力をいただき台帳の見直し、修正を行っている。

Q 協定機関との意見交換、研修会等が大事だと思うが、行っているのか。

A 見守りネットワーク協議会の中で、各代表者の方と意見交換を行っている。

## うきはブランド推進課 商工振興係

\*商店街の活性化

Q 道の駅の活況は喜ばしいことではあるが、商店街の活性化にも力を入れるべきではないか。

A 事業者へのサポートはもちろんであるが、今後買い物弱者と言われる方が増える中で、そういった方へのケアも含めたところで、総合的に考えて商店街の活性化を進めていきたい。



**Q** 旧浮羽東校跡地は市で早期に文化財調査を行い、活用、買ってくれる業者を探すべきではないか。

**A** 旧浮羽東校跡地は校舎を活用した利活用や分譲先を見つけた後に解体及び文化財調査を検討していたが、都市計画準備課と協議して対応していく。

**Q** 健康増進事業について、特に若い人の健康診断受診率の向上が必要と思われるが、受診率向上に向けた施策についてどう考えるか。

**A** 受診率向上に向けた具体策については、保健課と協議していきたい。

**Q** うきは市の国保税は、県下でも高い。今後、人口減少の中で国保事業をどう展開していくのか。

**A** 国保事業は市民の健康対策が重要であり、全庁あげて対応していく。

**Q** JRうきは駅から中千足の市道の渋滞解消に向けた地元自治協等の請願について一向に進んでいないが。

**A** 210号線中千足交差点の交通安全事業は国土交通省がなされており、国土交通省と確認し、ご指摘の件はしっかりとふまえる。

**Q** 棚田彼岸花について、今後どのように発展展開させていくのか。

**A** 棚田保全や彼岸花巡りなどの事業を点と点でつなぎ、地域活性化につなげるよう検討していきたい。

**Q** 監理業務委託料を削減するため、職員への資格取得の促進を進めていくべきではないか。

**A** 職員の資格を取るための制度も設けており、そういう環境をしっかりと作っていきたい。

**Q** 視覚障がい者への封書は、あて名のみ点字で中身の書類は以前から変わらず点字の書類ではないとのことだが。

**A** 福祉事務所長と協議し、「視覚障害者の会」にご意見も聞きながら対応していきたい。

**Q** 子育て世代が田主丸や朝倉へ流出しているが、要因を調べ何らかの対策を取るべきだと思いが。

**A** 現在、子育て少子化対策に係る関係者協議の場で議論しており、今後もしっかり対応していきたい。

**Q** 具体的な安全安心なまちづくりの取り組みが子どもたちの安全安心につながると思うが。

**A** 将来を担う子どもたちの安全安心を我々がサポートすることは重要であり、しっかりと対応していきたい。

## 監査委員の意見

### 行財政改革による しっかりとした財政基盤構築を

監査委員 石井 好貴  
上野 恭子

特別会計及び公営企業会計への一般会計からの繰入金が11億9289万7000円あり、前年度と比較して0.6%増加している。事業運営上から繰り入れが行われているが将来負担を見込んだ安定的な財政運営が期待されるため、歳入確保と歳出削減に取り組み、繰入金を最小限にとどめるよう努力されたい。

住民の要望にきめ細かく対応するための施策が増加していく中で本市の行財政運営は今後もさらに厳しくなっていくことが見込まれる。引き続き各種施策を着実に推進していくためには、注視し対応されることを望まられるが、喫緊の政策

課題に対応するための財源の確保に取り組みとともに、歳出においては内部管理経費の徹底した効率化や各事業の費用対効果の検証による事務事業の見直しを図るなど行財政改革を着実に進めながら、安全安心な活力あるまちづくりの実現に向け、けた基盤構築に努められるよう強く望むものである。

最後に「内部統制(チェック機能)」については、都道府県・指定都市を除く市町村では努力義務とされつつあるが、住民満足度の高い行政サービスを提供していくために、国等の動向を注視し対応されることを望むものである。



# 令和3年 9月定例会 一般質問

# 市政を問う!



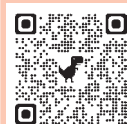
一般質問は、議員が市政全般について、さまざまな課題や方針を問うものです。

掲載している内容の動画は、議会ホームページから、YouTube（ユーチューブ）でご覧いただけます。



## 特定空家への行政代執行を

### 早急に検討を進める（市長）



いわぶち かずあき  
岩淵 和明議員

**岩淵** 特定空家で鳥害も発生しているが、敷地内

**市長** 福岡県と先進地へ

年度内実施を求めるとの意見なので、弁護士に相談を行い進めていく。

**岩淵** 高齢者（無症状者）へのPCR検査費用の減額と検査頻度の複数回実施へ見直しを求める。

### ●● コロナ感染防止施策

**市長** 症状が出た場合、即検査が受けられる体制ができることが有効であり、現行制度を継続する。

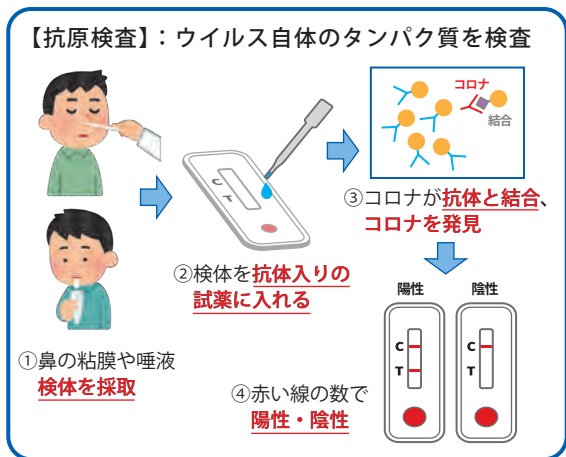
**岩淵** 感染状況の監視を図り、幼稚園・保育園・学童保育所の職員を初め

仕事に従事する市民が、PCR検査や抗原検査が受けられるよう予算化を。業員の抗原検査と防疫対策への支援を求める。

**市長** 学校・幼稚園・保育所・認定子ども園・学童保育所に抗原簡易キットの配布を予定している。題もあり、浮羽医師会が実施する浮羽地域検査センターの検査周知を図り、感染防止に努める。

ことが原則である。

陽性者



陽性者を早期に把握し囲い込みを



子育て支援公園設置と  
防災施設の2活用は



うえの きょうこ  
上野 恭子議員

必要性は十分理解している（市長）

**上野** 広い公園は子どもを産み育てやすい環境づくりに直結すると思う。そのことは市にとって待ったなしの重要課題と思う。

時部隊集結宿営等の拠点施設の一つとして活用したいと考えており、グラウンド整備時に利便性を高めるよう道路事情整備も併せ検討したい。

●●市民大学講座について

**市長** 市まちづくり市民アンケートでも要望等が寄せられており、公園整備検討部会の意見等も考慮し、在り方など議論を深めていきたい。

**上野** 子ども未来学部に森を守り自然を知る森林学校学習体験を入れてはどうか。山の多い市として森林の重要性や水との関わりや木材を知り、山での常識等を学び興味を

持っていたくことが大事と思う。全国的に学校や研修機関が設立されていると聞か。

その他の質問

- ・感染症発生時緊急医療組織体制について
- ・プレミアム付商品券発売業務について

**上野** 広い公園は災害時の防災拠点として活用も考えてはと思うし、るり色ふるさと館グラウンドを拠点とした場合、隣接した旧若葉保育園や市の新たな東側駐車場からも入れる道路事情を考えて引き込み道路線拡大に繋げてはどうか。

**市長** グラウンドは災害



隣接する市の財産を生かし道路事情や駐車場拡大を考えては

中山間地域の農業生産基盤組織の  
確立と棚田保全をどうするのか



のづる おさむ  
野鶴 修議員

農地の集積、集約化の推進や集落営農の組織強化、法人化の促進等が大きな課題である（市長）

**野鶴** 一番の課題は、やはり農業を担う「担い手」がいないということだ。個人の力量に頼っていては、もう中山間地の農業は守れないと思う。集落ごとに営農組合を組織化することをぜひとも進めてもらいたい。その上で、営農組合で働く人手を確保するため、総務省が行っている「特定地域づくり事業協同組合」を設立する。この二つをセットにして、中山間地域の農業生産基盤が確保できないかと思っている。



中山間地域の農業を守るのは？

**市長** 特定地域づくり事業協同組合制度の話があったが、私も非常に関心を持っていて、商工会と議論したことがある。今後の農業には、農業の多

様な担い手に対する支援が重要になってくると思う。そういう延長線に特定地域づくり事業協同組合制度もあると思っている。また、中山間地域の農業を考えたときに、農業の多様な担い手とともに新たな地域共存社会を目指す時期に来ていると思う。

- ・ 3歳以上就学前児童の医療費完全無料化及び小・中学生の入院費無料化や通院医療費助成などについて
- ・ 児童公園の設置と、うきは市独自の特色ある公園の整備等について

## 目前に迫る大事業（上水道） 今、何をなすべきか



えとう よしみつ  
江藤 芳光議員

### 「加入者50%」が目前の課題（市長）

**江藤** 少子高齢化と人口減少等を踏まえ、市民の理解など、今なすべき対応策を伺う。

**市長** 加入者が少なければ採算が見込めず、上水道に加入する割合を比較した上で、事業を進めることが重要だと認識している。

**江藤** うきは市は豊富で良質の「恵みの水」が賦存しており、令和7年度とする計画には、経営が成立する説得力のある財政計画等の早期策定を願う。

**市長** ご指摘を踏まえ、

238億円という膨大な費用を要する事業であり、現実的な計画を策定し、議会と一体となった取り組みを進めていきたいと考えている。

・ 消防水利の充足整備について

**江藤** 田主丸町は、中心部に水道管網を整備しているが、うきは市と同じ良質の地下水生活で、水道料金を払ってまで水道接続者は殆どいない。

**市長** 地下水汚染や井戸枯れによる10.9%（アンケート結果）の市民を考えると、上水道は命に関わる問題であり、何としても進めなければならぬ事業だと思っ



小石原川ダム

## 吉井・御幸・江南学童保育所 新築、改築の協議の場は



たけなが しげみ  
竹永 茂美議員

### 御幸と吉井は保護者説明会を開催し、 江南は開催予定（市長）

**竹永** 新しい学童保育所にはコロナ対策の設備計画はあるのか。

**市長** 自動センサーの蛇口など新しい生活に沿った設計をしている。

**竹永** 新しい学童保育所の広さは十分か。

**福祉事務所長** 余裕を持った設計をしており、十分な面積がある。

**竹永** 通学路の点検方法及び危険箇所への対応は。

**教育長** 国・県・市の道路管理者とうきは警察署、学校教育課、各小学校の管理職と現場で状況確認した。交通指導員の要望は聞いていない。

**竹永** 吉井小の通学路で福岡銀行から北に向かう通学路が学校とPTAの見守りでなぜ合同点検が

終わつたになるのか。ときに整理したい。

千年小の通学路で上吉井から若宮までの橋の上

に歩道がないのはまだ工事が終わっていないが、なぜすべて安全点検が終

わつた報告になるのか。

・ 給食費の公会計化について

・ いじめ不登校について

・ 保護者負担軽減について

・ 富富小の通学路で産業団地南に信号機設置の要望が区長から出ているがなぜ一覧表にないのか。

・ グリーンベルトは協議できていない。今までの危険箇所も来年会議を開く



14区通学路樹木がはみだして危険な状況だった（6月下旬）



14区通学路樹木伐採後（8月下旬）



# 「地域おこし協力隊」紹介

## 新隊員



かみや ゆい  
神谷 悠衣

東京都（名古屋市出身）  
令和3年4月着任

うきはブランド推進課  
商工振興係

【ローカルビジネス  
支援プランナー】

### 主な活動

- 地域の特性を生かした事業活動の企画、実施
- 人口減少や空き家問題等の地域課題を抱えている、山間部での事業活動支援
- 商店街の空洞化が顕在化している、うきは駅周辺での事業活動支援
- うきはブランド推進課に関する業務



こう えいし  
黄 盈姿

福岡市（台湾出身）  
令和3年4月着任

うきはブランド推進課  
ブランド戦略係

【魅力発信プランナー】

### 主な活動

- SNS（ソーシャルネットワーク）やYouTube（インターネット上で動画共有サービスを行う米国の企業）を活用した、うきは市の情報発信
- うきは市の観光素材の紹介文作成
- PR用写真や動画撮影編集
- 観光HP等の運営、支援
- うきはブランド推進課に関する業務



いのうえ そうのすけ  
井上 宗之輔

福岡市（うきは市出身）  
令和3年4月着任

うきはブランド推進課  
ブランド戦略係

【うきはファンクラブ  
活性化プランナー】

### 主な活動

- うきはファンクラブの運営
- ファンクラブ向け各種イベントの開催
- うきは市観光アプリ「おさんぽうきは」と、うきはファンクラブの連携強化
- うきはファンクラブ会員同士の交流促進事業
- うきはブランド推進課に関する業務



ともみ  
ラウダーバック 友美

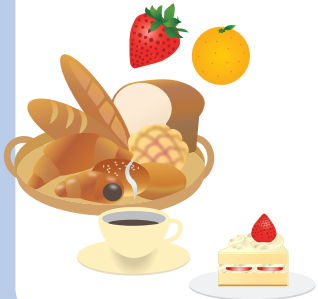
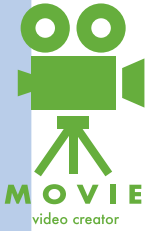
福岡市（うきは市出身）  
令和3年8月着任

うきはブランド推進課  
ブランド戦略係

【うきはの食  
PRプランナー】

### 主な活動

- うきはの食に関するPRモーション
- 地域や産官学と連携した、お土産品などの新商品開発
- 都市圏の企業、飲食店等と市内生産者、事業者のマッチング
- うきはブランド推進課に関する業務



## 現隊員

佐藤 伸次  
さとう しんじ

福岡市（1年目）  
令和3年4月後任

農林振興課 農政係

【うきは市果樹  
振興プランナー】

萩 昌道  
はぎ ますみち

福岡市（3年目）  
令和元年8月着任

うきはブランド推進課  
地域振興係

【移住促進プランナー】

塚本 慎太郎  
つかもと しんたろう

大野城市（2年目）  
令和2年7月着任

農林振興課 農政係

【農業振興  
推進プランナー】

日野 友太  
ひの ゆうた

福岡市（2年目）  
令和2年4月着任

うきはブランド推進課  
地域振興係

【山村振興プランナー】

矢野 尚美  
やの なおみ

福岡市（3年目）  
平成31年4月着任

うきはブランド推進課  
ブランド戦略係

【うきはフルーツ  
推進プランナー】

後藤 早智子  
ごとう さちこ

福岡市（3年目）  
令和元年9月着任

うきはブランド推進課  
ブランド戦略係

【インバウンド  
推進プランナー】



以上11名、令和3年9月現在の「地域おこし協力隊」のメンバーです。

## 6次産業化研究開発・事業化支援センターの取り組みに関する調査

調査期日 令和3年7月21日

調査場所 うきは6次産業化研究開発・事業化支援センター

調査の要旨 うきは6次産業化研究開発・事業化支援センター「うきは夢ラボ」は、農業者等の所得増大を推進し、農業者や商工業者等が自ら行う地域農産物等を活用した加工品等の研究開発及び事業化に向けた支援を行うための施設として令和元年7月オープン。指定管理者として（株）イーストが指定されたので、その取り組みについて調査しました。

### 利用状況及び事業報告等について

果物の時期には農業者、それ以外の時期には商業者の定期利用という利用状況となっています。

施設を活用した開発事例としては柿、梨、いちじく等ドライフルーツの加工が多く、市内の道の駅等で販売されています。また菓子製造業や惣菜製造業の保健所許可申請の立ち合いや、ドライフルーツ・パウダーへの加工業務の受託等、利用者へ様々な支援を実施しました。

### その他取り組み

・アドバイザーを中心とした講師による講習会。  
・アドバイザー自身も商品の試作を重ねています。

### 【主な質疑】

Q 農繁期に施設の利用時間がマッチしない。

A 時間外は検討課題である。農家が使いやすい方法を検

討する。

Q (株)イーストは3年目で結果を求められるが、数値で出せるのか。

A この事業を数値で出すことや、データで推し量るのは難しい。

### 【所見】

この施設は市内で採れる農産物を加工、付加価値をつけて販売し農業生産者の所得向上につなげるという目的でオープンし、今年で3年目を迎えました。今のところうきはブランドになるような商品開発には至っていませんが、今年に期待するものです。今年のぶどうは大変な不作でした。このような時役目を果たす6次化センターであってほしいものです。



「うきは夢ラボ」施設内の様子

施設利用状況 見学者を含む利用者人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
令和元年度	-	-	-	109	41	80	101	122	45	48	109	69	724
令和2年度	10	休館	20	61	58	66	122	73	72	44	65	84	675

## 自然環境及び生物に関する調査

調査期日 令和3年7月21日

調査場所 第1委員会室、市内現地調査

調査の要旨 令和2年度組織機構改革により、水資源対策室において自然環境・地理的環境分野への対応を促進するための事務が追加されました。議会からも指摘、要望していたことでもあり調査を行いました。

### 【主な質疑】

Q 河川工事の際は生物を生かすための工夫が必要ではないか。

A 自然に対する認識を上げること。また自然に優しい工法が必要である。河川工事には動植物に配慮した工事を行うことにしている。

### 【主な意見】

SDGsは政府も進めている。この機運に乗ってどんどん進めてほしい。

### 【所見】

今回は水中生物調査を市内河川4か所で行いました。調査方法は水面上からの目視であり詳しくはわかりませんでした。移動途中の水田にはジャンボタニシが大量に繁殖していました。

今年度から人と自然が共生するまことを目指す目的で、市内に生息する動植物の現況を3年をかけて調査する計画です。絶滅危惧種も含め、生き残っている生物を保護し、数を増やし後世に残してもらいたいと思います。



市内河川の水中生物調査の様子



## 「新しい生活様式」に対応したうきはアリーナに関する調査

調査期日 令和3年7月19日

調査場所 うきは市立総合体育館「うきはアリーナ」

調査の要旨 「新しい生活様式」に対応したうきはアリーナの現状とコロナ禍で利用者の減少に伴う今後の方針について（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金で購入した1台2役のトレーニングマシンとうきはアリーナの利用状況及び感染症対策）調査を行いました。

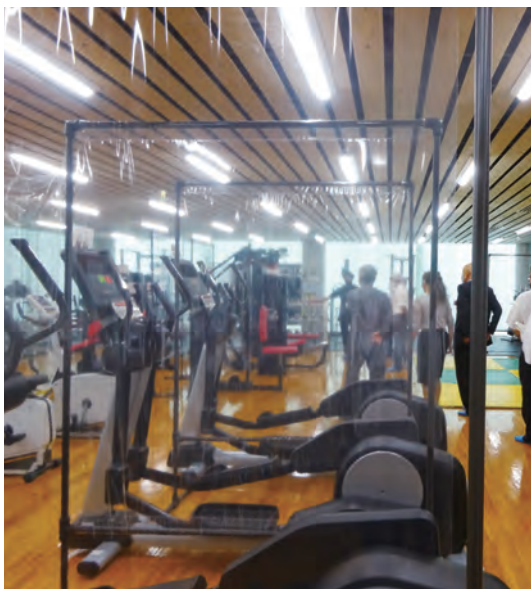


新しくなった1台2役のトレーニングマシン

初めに、うきはアリーナの支配人から令和3年1月から6月20日までの開館状況の報告を受けました。ついで新型コロナウイルス感染症対策の説明を次のように受けまし

厚生文教委員会は、7月19日、うきはアリーナにおける新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金836万円等の活用状況を調査しました

た。  
①機器の間隔をあけるため1台2役の機械を購入  
②飛沫防止のためにパーティションの設置  
③受付にサーモグラフィの設置  
④出入口2か所、受付2か所の増設で混雑緩和  
⑤メインアリーナの四隅に100cmのピックアップ設置  
その後利用状況と今後の対応の説明を受け質疑を行いました。  
Q 令和2年度は利用者が減少しているが、年



機器の間にパーティション設置

代別利用者は、  
A 令和元年度は14万9968人が令和2年度は7万8923人とはほぼ半減した。  
年別別利用者は把握していない。  
Q 利用者が半減したがスタッフへの給料はどうだったか。  
A 指定管理者が休業手当を申請し支払った。  
Q トレーニングマシンを11台から新6台に変えたが利用者の反応は。  
A マイナスの声はなく感謝の声を聞く。  
Q うきはアリーナの年

間、月間登録者の市内、市外の割合は。  
A 年間登録者は半々で、月別登録者は3分の1が市内で3分の2が市外。  
【所見】  
コロナ禍で運動不足が心配される中、うきはアリーナの魅力をアピールし利用者の拡大を図るとともに市民が安心して使える環境づくりにより一層取り組んでもらいたいものです。



## 女性が政治に参加しやすくするための検討協議会

6月の「議員定数に関する陳情」を受けて、一部採択した「女性が立候補しやすい条件を論議する」協議会を6名の議員で構成し、今後、条例改正等を目指して協議しています。

- ①女性が政治に参加しやすくするための条件・環境について
- ②標準市議会会議規則の改定について

## 市民の声



松村 康之さん  
(うきは市吉井町19区)

令和3年度より、うきは市消防団団長を拝命しました。

### Q: うきは市消防団の活動について

A: 現在、コロナ禍の中感染防止を徹底したうえで、月2回の各詰所単位による、安心・安全なまちづくりの一環である管内巡回及び水利点検・車両機械点検など、人員を制限して活動を行っております。また、訓練については、中止及び延期を行わず同様の対策を講じたうえで、技術の習得・向上及び消防署との連携を中心とし、有事の際の迅速な対応が出来るよう目的をもって行っております。また、自然災害の対応についても、車両による管内巡視及び通行制限・障害物の排除・積土囊<sup>つみどのう</sup>の実施など、団員一丸となって行っております。

### Q: これからのうきは市に期待することや、やってほしいことは

A: うきは市消防団についても、新入団員の減少が問題となっています!! 入団しやすい環境作りに協力をお願い致すと共に、迅速に活動等が出来るよう資材機器の導入を前向きにお願い致します。

### Q: 行政、またはうきは市議会に対して一言

A: 消防団が「何故あるのか、誰の為にあるのか」よく考えていただきたいと思います。議員のみなさまの今後のご活躍を期待します。

## 表紙の紹介



『ジェジェ農園』  
山手ジェゴムさん・美波さん  
(うきは市浮羽町新川)

こんにちは

Bonjour! フランス人の夫と、うきは市の山奥で自然農の小さな農園をしています。幼い頃から自然が大好きだった夫の想いから、無農薬・無肥料・不耕起栽培で「手を入れなくても自然と調和し、豊かになる農園」を目指しています。うきはの豊かな自然を、孫やひ孫の代まで残すため、農のあり方を楽しみながら模索しています。

### (今後の目標は)

まだまだ土づくりの段階で、収穫量が少ないのが課題です。今後は土づくりと平行して収穫量を安定させ、たくさんの方に食べていただく機会を増やしたいです。

## 議会を傍聴しませんか 12月市議会定例会は 12月3日(金曜日) 開催予定です。



- ◆一般質問は 12月6日(月)・7日(火)の2日間行われる予定です。
- ◆インターネットのライブ配信と録画配信もおこなっています。



## 編集後記

まずは、8月の広範囲な記録的大雨、9月の台風、竜巻など、災害に遭われた皆様へ心よりお見舞い申し上げます。  
いつ、どこで発生するか分からない甚大な被害、そこで防災・減災に資する「うきは市国土強靱化地域計画」この実践の促進が急がれるところです。

さて、スポーツの祭典、東京オリンピック、パラリンピックが開催され、新型コロナウイルス感染症拡大の中、閉会後も色々課題を残す結果となりました。

そのような中、競技はもとより、国連加盟国が掲げた目標SDGs(持続可能な開発目標)特に食品廃棄問題また、脱炭素社会について、改めて考えさせられる大会でした。

SDGs「17の開発目標」2030年を目指し、世界各国が争いをなくし、力を合わせ、達成へと進むことを願っています。  
(樋水英一)

### お詫びと訂正

前号の議会だより(66号)に誤った記載があり、お詫びして訂正させていただきます。

正「平位秀敏氏」 誤「平井秀敏氏」

発行責任者	中野 義信
議長	
広報広聴委員会	
委員長	佐藤 裕宣
副委員長	野村 善康
委員	伊藤 公茂
副委員長	藤原 美一
委員	竹内 鍾英
副委員長	組取 永美